

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	あらい ちの	
氏名	新井 千乃	
所属・役職	朝日航洋株式会社 空間情報事業本部 技術統括部 G空間研究所 研究員 (2025 年 7 月以降「AERO TOYOTA」に社名変更)	
活動拠点	普段は埼玉県川越市の事業所にいます。	
略歴	・ 2013 年 4 月 朝日航洋入社 空間情報事業本部 東京空情支社 資産情報部 ・ 2017 年 10 月～2020 年 3 月筑波大学派遣研究員 ・ 2020 年 4 月～2022 年 3 月 空間情報事業本部 東京空情支社 地理情報部 ・ 2022 年 4 月～ 空間情報事業本部 技術統括部 G空間研究所 ・ 2022 年 9 月～ 一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会 兼務出向 (外部) ・ 2022 年 9 月～ 民間事業者によるリアルタイム災害情報提供研究会 事務局 ・ 2023 年 4 月～ Urban Data Challenge 実行委員会 事務局	
地域情報化の 専門分野・技術	・ 自治体 GIS をテーマとした研究や普及等を行っています。 Key Words：自治体データ利活用推進、庁内データ流通、EBPM、自治体 GIS、オープンデータ推進、QGIS、GIS データ整備 ・ 自治体業務のデジタル化における（システム導入前の）小さなはじめの一步をお手伝いしています。 Key Words：自治体業務、デジタル化、業務細分化、データ蓄積	
専門分野	オープンデータ、EBPM（エビデンスに基づく政策立案）、計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等）、人材（DX 推進のための機運の醸成）、人材（DX に関する知識習得・研修・育成）	
自治体向けメッセージ	何気なく日々の業務で使っているデータに着目し、庁内の業務効率化や高度化の支援を行っています。庁内におけるデータ流通の「ことはじめ」を一緒に整理しながら、データ活用の足がかりをつくるお手伝いができればと考えています。 また、オープンデータの再認識とともに、機械判読性のあるデータへの理解を深めるワークや、QGIS の使い方・GIS データの作成に関するアドバイスも対応可能です。 「データってどう使えばいいの?」「GIS ってどこから手をつければいいの?」という段階から、一緒させていただきます。	

		※ことはじめ：自治体データの集め方、仕分け方、使われ方のアイディア、EBPM のやさしい理解
関連サイト		https://casebank.sk-tsukuba.university/case/377 https://www.city.tsukuba.lg.jp/soshikikarasagasu/seisakuinnovationbutokei_datarikatsuyosuishinshitsu/gyomuannai/3/3/1/1008122.html
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	(業務) ・ 公共施設白書、公共施設等総合管理計画の関連業務 ・ 固定資産情報システムの構築/運用/保守 ・ 都市計画システムの構築/運用/保守 ・ G1 国土数値情報の整備・品質管理 ・ GIS 系業務システムの運用/保守 ・ 自治体データ利活用系業務 等 ・ Project PLATEAU 3D 都市モデルのオープンデータ提供 (執筆・登壇等) ・ 2022 年～国土交通大学校「GIS 基礎」「GIS 応用」「地域防災」講師 ・ 2022 年 10 月 13 日 関西 G 空間フォーラム 登壇 ・ 2023 年 改訂版 図解 航空レーザ計測 -基礎から応用まで- 一部執筆 (受賞) ・ 第 29 回地理情報システム学会学術研究発表大会 ポスターセッション賞「地方公共団体が保有するデータの分類及び分布図の作成」家中賢作, 新井千乃, 大伴真吾 https://www.gisa-japan.org/awards/posters.html ・ 2022 年度イチ Biz アワード 優秀賞, 企業特別賞 「果樹園管理支援」新井千乃 https://www.g-idea.go.jp/2022/award/ ・ アーバンデータチャレンジ 2022 銅賞「座標とれ〜る」新・平岡 (チーム参加) https://urbandata-challenge.jp/news/udc2022prize (学会参加) ・ 第 27 回地理情報システム学会学術研究発表大会 「地方公共団体におけるワークショップのデータ利活用促進効果に関する考察」新井千乃, 家中賢作, 三輪修平, 田山俊介 2018 年 10 月 20 日 ・ 第 28 回地理情報システム学会学術研究発表大会「地方公共団体におけるデータの内部利活用に向けたデータ加工に関する考察」新井千乃, 家中賢作 2019 年 10 月 19 日 https://www.gisa-japan.org/content/files/conferences/2019/papers/F12.pdf ・ 第 29 回地理情報システム学会学術研究発表大会 「地方公共団体が保有するデータの分類及び分布図の作成」家中賢作, 新井千乃, 大伴真吾 2020 年 10 月 23 日～24 日 ・ 第 30 回地理情報システム学会学術研究発表大会 「地方自治体が有するデータのボリューム分布と GIS 導入の関係について」大伴真吾, 新井千乃, 家中賢作 2021 年 10 月 30 日～31 日 ・ 第 63 回土木計画学研究発表会 「モバイル端末の活用による地方自治体の道路維持業務支援の検討」『土木計画学研究・講演集』, Vol. 63, (CD-ROM 講演番号: 1206), 6 月 5 日～6 日, オンライン, 2020
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	・ 自治体道路業務のデジタル化に関する研究基盤の構築 (共同研究) https://casebank.sk-tsukuba.university/case/377